

研究課題名 (研究番号)	腹膜透析関連感染性腹膜炎の後方視的研究 (2024048)
当院の研究責任者 (所属)	藤浦 直子 (中京病院 小児科)
本研究の目的	当院で管理している腹膜透析患者さまについて、腹膜透析関連感染性腹膜炎の発症率、起因菌、治療実態等を明らかにすることです。
調査データ 該当期間	2013年4月1日から2024年3月31日まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 当院で慢性腎不全に対して腹膜透析を行っている患者さまのうち、2014年4月から2024年3月の10年間に腹膜透析関連感染性腹膜炎を発症した患者さまです。 ●利用する情報 発症年齢、発症率、基礎疾患、起因菌、治療方法等
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究で得られた情報を他の研究機関に提供することはありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:小児科 藤浦 直子
備考	